



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

# すまい造りメール

第139号 2013年10月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成25年9月30日  
発行元有限会社佐野工務店  
〒237-0068  
横須賀市追浜本町1-25  
TEL 046(865)4010  
FAX 046(865)6139  
http://www.sano-k.net/  
info@sano-k.net

## SPACE BALL

プラネタリウム・クリエイターの大平貴之氏が開発プロデュースし、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の協力のもと製作された移動式大型宇宙体感シアター「SPACEBALL」がウォーターフロントの江東区豊洲IHビルで11月17日まで開催されます。直径約10メートルの球体スクリーン内部に映し出される映像と迫力のある音響を、360度を見渡すことができる透明のガラス製のフローティングステージから13分間の宇宙旅行を楽しみながら、地球を今一度見直すことができます。これからシーズンを迎える東京ビッグサイトでの住宅に関する展示会見学の際に立ち寄られることをお勧めします。



1日約20回上映  
各回定員30人（要予約）  
一般1500円/小学生500円

## おっぱまのアキ

毎年恒例の追浜の秋のイベント「Y・フェスタ追浜」が10月19日（土）11:00～18:00 追浜駅周辺の駅前会場、NISSAN会場、アイクル会場で、コスプレで市民が参加するパレードや大道芸、さまざまな展示や物販、グルメコーナー、花火の打ち上げなどアトラクションが目白押しです。



- 追浜ハロウィン (11:00～14:00 駅前会場)
- 秋まつりinNISSAN (12:00～16:30 NISSAN会場)
- 海の花火大会 (17:30～18:00 アイクル会場)



皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます  
創業 1960.1.20. Next50  
創刊 2002.4.1.

ざっくばらん  
雑句芭欄

わたしの  
ちからが  
ないから  
みなさまが  
みんな佛さま  
手つだって  
くれる

みつを

2013年は、2012年に引き続き、相田みつを氏の詩を取り上げます。書の道で迷い苦しむ日々の中で、仏像との対話から生まれた言葉の数々を集めた「かんのん讃歌」を中心にお届けします。



（相田みつを「かんのん讃歌」より抜粋）

クイズ  
問 眩只和

勝手に MEWLAND検定

2013年は三方を海に囲まれた自然豊かな三浦半島（MEWLAND）に関する問題を20問設問します。成績優秀者にはMEWLAND検定合格者として勝手に認定します。

（答えは裏面に記載しています。）

（問題15）バリー公園にある上陸記念碑の碑文「北米合衆国水師提督伯理上陸記念碑」の文字は誰の毛筆によるものか？

(ア)伊藤博文 (イ)田中角栄  
(ウ)大隈重信 (エ)栗本鋤雲

（問題16）バリー来航時の4艘軍艦は、サスケハナ、ミシシッピ、サラトガとあと1艘は？

(ア)プリスマ (イ)ブッスマ  
(ウ)モリソン (エ)レザノフ

## 「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

洋式便器（腰掛）は、明治時代に外国人居留地やホテルなどの施設で初めて使用され始め、一般家庭に普及するようになったのは、昭和30年頃からです。現在では、家庭に普及する便器の90%以上が洋式で、不特定多数が利用するという点から敬遠されてきた交通機関や学校などの公共施設にも多く採用されるようになってきています。



床と壁のタイルを一部解体し、既存の給排水管を一部既存利用しながら、仕上げました。ちなみに和式トイレの便器標準洗浄水量は、およそ大8L・小6Lで、洋式トイレの便器標準洗浄水量は、およそ大4.8L・小3.6Lとなっています。

## 横須賀製鉄所物語（中島与曾八）＜3＞

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話しを伺いました。

『新横須賀市史』別編・軍事の海軍工廠造機部の中に「三代目造機部長は浦賀奉行所与力中島三郎助の子である中島与曾八機関大佐で、中島は少将進級後の大正2年12月から五代目部長としても勤務した」と記されている。

ペリー来航時に「私は副奉行である」と官職を偽って、アメリカ側と交渉をした中島三郎助の子息が、何故この横須賀海軍工廠に勤務したのでしょうか。

中島三郎助は、幕末期に徳川幕府に殉ずるとして二人の息子（恒太郎・英次郎）と共に北海道に渡ります。榎本武揚を筆頭にこの新天地に徳川家再興を目指しますが、新政府軍はこの地へも討幕の軍を進めます。三郎助は函館五稜郭の前線基地である千代が丘台場で、最後の戦いに二人の子と共に命を落とします。

中島三郎助は、ペリー来航後に幕府から海防のため大船建造令が出され洋式軍艦の建造に取り掛かりました。また、桂小五郎（後に木戸孝允）は、江戸湾防備から萩に戻るに造船技術を身につけなければと、長州藩に造船学を学びたいと届けを出した、この話を吉田松陰が聞き浦賀の中島家で学ぶことを勧めたので、桂小五郎は中島家を訪れ造船術を学ぶことになりました。そして、中島家では弟子として扱うのではなく、近代的な造船を志す仲間として客人待遇で接したことに、桂小五郎は深く感謝の念を持つことになりました。明治維新後の明治9年には中島三郎助の妻寿々が娘六と息子与曾八を連れて桂小五郎を訪問したと、木戸孝允日記には記されています。そして、桂小五郎は五稜郭の戦いで生き残り新政府の重要なポストに就いた榎本武揚などに与曾八を預け、彼らの援助のもとに海軍機関学校に進み、卒業後には英国に留学し、海軍機関中將まで昇進横須賀海軍工廠造機部長に就任しました。

（元横須賀市助役 井上吉隆）



①ペリー公園の記念碑  
②黒船来航の模型（ペリー記念館）

※横須賀製鉄所は、幕末の1865年（慶応元年）、江戸幕府の勘定奉行小栗上野介の進言により、フランス人技師フランソワ・レオン・ヴェルニーを招き、横須賀製鉄所（造船所）として開設され、明治新政府に引き継がれ1871年に完成した。日本の近代化に大きく貢献した。

勝手にMEWLAND検定の答え（問題11）(ア)（問題12）(ア)

## 風が吹けば…

気象庁では、「過去30年の気候に対して著しい隔たりを示した天候」を異常気象と定義しています。ここ最近のニュースでは、観測史上最大とか、100年に一度とか、そんな雨や風や暑さが毎日のように日本だけにとどまらず、世界各地で報道されています。「遠隔相関」「遠隔結合」という言葉に言い換えら、「離れた地点で何らかの現象が伴って変化する」といった意味を持つ「テレコネクション」と言う現象が起こっていると言われていています。地球は一つの惑星なので、異常気象は一つの地域にとどまることはなく、世界各地に広がることは当然のことと言えるのでしょうか。すでに、対岸の火事では済まされなくなってきています。

昔からの慣例や言い伝え、戒めなどを基にしていると言われることわざの中に、「風が吹けば桶屋が儲かる」や「やまない雨はない」という言葉がありますが、昨今では、ことわざの範疇や限度を超えた現象が発生しています。少しでも早く、これらの現象が解明され、対策を講じないと、大変なことになりそうです。

すでに、てるてる坊主だけでは通用しなくなってきています。



### お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2013」A-9歩ZONE版（永久保存版）をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店  
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索